

2021年9月28日

報道関係各位

ティアック株式会社

小型・軽量で産業用ネットワークにも対応した、
ひずみゲージ式ロードセル用シグナルコンディショナー
TD-SC1 を発売

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治)は、ロードセル用シグナルコンディショナー『TD-SC1』を2021年10月より発売します。

品名	型名	標準価格	発売予定月
シグナルコンディショナー D/A	TD-SC1(D/A)	標準価格 29,800 円(税抜)	2021年10月末
シグナルコンディショナー RS-485	TD-SC1(485)	標準価格 39,800 円(税抜)	2021年10月末
シグナルコンディショナー CC-Link	TD-SC1(CCL)	未定	2022年4月末
シグナルコンディショナー EtherNet/IP	TD-SC1(EIP)	未定	2022年4月末



TD-SC1 は、ロードセルの微小な電気信号を、制御装置の仕様に合わせた出力に変換するシグナルコンディショナーです。本製品は主に、半導体製造装置、産業用ロボット、FA 装置等のロードセルの加圧力制御に用いられます。

TD-SC1 はベースモデルとフィールドバス対応 3 モデルの全 4 モデルを順次ラインナップいたします。ベースモデルは従来のロードセルアンプに準拠した電圧/電流のアナログ出力に対応し、新たな提案となるフィールドバスモデルでは EtherNet/IP™、CC-Link、RS-485 に対応したデジタルインターフェイスを装備します。



本体のデザインは、機能を必要最低限に抑えた『薄型コンパクト設計』とし、DIN レール固定方式により制御ユニットの省スペース化に対応し、お客様の装置の小型化に貢献します。市場ニーズに応じた低価格実現のため、シンプルな設計コンセプトでありながら、性能面ではティアックのシグナルコンディショナーとしては最速の 20,000 回/秒の高速サンプリングや当社が推進する TEDS によるプラグ & プレイ機能の実装など、全モデルでハイクラス同等の製品仕様を実現しています。

近年、生産工場では各種生産データの一元管理による生産性の向上を目的とした IoT 化の流れが急加速しています。本製品では、それらのニーズに対応したフィールドバス/フィールドネットワークの中でも RS-485 モデルを先行発売。また、国内でシェアの高い CC-Link モデル、ワールドワイドでトップシェアの EtherNet/IP モデルを順次発売する予定です。

主な販売先

- 各種半導体装置メーカー
- 産業用ロボットメーカー
- 各種 FA 機器メーカー
- 各種試験機メーカー

主な特長

- 薄型・軽量設計 30×85×110 mm / 210 g
- ティアックの高速 AD 変換技術による 20,000 回/秒のサンプリング
- センサー信号入力安定化用フィルター機能(ローパスフィルター、移動平均)
- 簡単・便利機能として、プラグアンドプレイ校正機能 TEDS 搭載
- 校正点を増やすことにより荷重測定の直線性を改善するリニアライズ機能搭載
- PC ソフトウェア(USB 接続)により簡単設定(本体による簡易校正機能あり)
- ロードセルのオーバーロードをステータス LED で知らせる保全機能搭載
- 3 点の接点出力(上限、下限、OK)
- DC24V 電源、オプションで AC アダプタを用意
- CE マーキング、UL 規格など安全規格に適合
- 各種フィールドバスに対応(RS-485、CC-Link、EtherNet/IP)

お問い合わせ

- 報道関係からのお問合せは、こちらで承っております。
ティアック株式会社
情報機器事業部 事業推進部 企画課
電話 : 042-356-9154 FAX : 042-356-9185
E-Mail : isd-pm@teac.co.jp
- 読者からの製品問い合わせ窓口は、下記を掲載するようにお願い申し上げます。
ティアック株式会社
情報機器事業部 メジャメントプロダクト部 営業課
電話 : 042-356-9161 FAX : 042-356-9185
E-Mail : mp_sales@teac.jp
URL : <https://loadcell.jp/>